

社会医療法人 明陽会 東三河看護専門学校 創立20周年記念誌

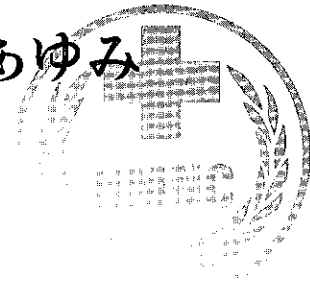
# 20年のあゆみ



社会医療法人 明陽会

東三河看護専門学校

創立20周年記念誌 **20年のあゆみ**



## 目次

- 3 発刊のことば  
東三河看護専門学校 学校長 成田眞康
- 6 祝辞
- 12 創立20周年をお祝いして
- 18 創立20周年に寄せて
- 25 学校案内
  - 校舎平面図
  - 実習施設紹介
- 30 看護教育を語る
- 38 特別寄稿
- 41 20年のあゆみ
  - 東三河看護専門学校の沿革
  - カリキュラム変遷
  - 平成21年度 カリキュラム改正
  - 行事等《2年課程・3年課程》
  - 資料
  - 教職員名簿
- 75 あの頃の看護学校の思い出
- 編集後記

## 創立20周年に寄せて

明照保育園 園長 中島 章裕

東三河看護専門学校創立20周年、おめでとうございます。

保育の現場では、子どもたちを取り巻く環境は日々変化し、時に戸惑いを覚えながらも子どもたちと関わることは楽しく、やりがいも感じています。子どもたちの育ちを保証する上では、保育士自身も常に向上心を持ち、地域の一員としての自覚も必要となっています。専門知識の必要性の一方、保護者対応を始めとした、知識だけでは解決できない難しさにも直面しています。そんな中、保育園という立場から貴校との繋がりが出来、看護師と保育士という立場こそ違い、良い刺激をもらい感謝しています。

看護の分野でも、医療の高度化に伴い看護に必要な知識も増大し、その取得のみならず、豊かな人間性と幅広い視野を持ち得た人材育成が必要となってきているのではないのでしょうか。看護師も保育士も目の前にいる人（患者さん）や子どもに対しての優しい心、思いやりのある心、温かい心を常に持ち、患者さんや子どもたちが必要としていることのみならず、先を見越した対応が大切なのは言うまでもありません。

貴校におきましては、これからも教育理念にあるような「豊かな人間性を基盤として、進展する保健・医療・福祉に貢献でき、科学的指向に基づく知識、技術を身につけた看護実践者の育成」をめざし、一人でも多くの「豊かな人間性と看護に必要な知識や技術を取得した、社会貢献が出来る」看護師の育成を期待しています。

現場に立てば、日々の忙しさ追われてしまい、初心を忘れてしまうことがあるかもしれませんが、学校で学んだことを大切にして、豊かな人間性を持った看護師や保育士が一人でも多く育つことを願ってやみません。本園も微力ではありますが、そのお手伝いが出来ればこんなに嬉しいことはありません。

最後になりましたが、貴校の益々のご発展と皆様の末永いご健康とご多幸を心より願っています。